

平成22年度 市民総合体育館・体育施設の管理運営に対する評価票

所 管 課：教育委員会 社会教育課

評価対象：平成22年4月1日～平成23年3月31日

評価委員会開催日：平成23年11月21日

1 指定管理者

指定管理者	クリエイティブライフ株式会社
指定期間	平成18年4月1日～平成23年3月31日（5年間）
施設概要	誰もが生涯のそれぞれの段階において、生きがいや健康づくりなどの目的をもって、気軽にスポーツを楽しめる施設を提供するとともに、生涯スポーツの普及、啓発及び競技スポーツの振興を図ることを目的とする。
指定管理料	49,860千円（5年間 249,300千円）

2 管理運営の内容

項 目	22年度の状況
運営状況	<p>○平等利用の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大会の開催等数多くの車利用が見込まれるときは、各利用団体に事前に連絡調整し、できるだけ多くの方が駐車できるよう駐車方法の指示を行った。 ・外国人への対応を考慮し、英会話のスキルアップを実施した。 ・数多くの方が平等に利用できるよう、利用抽選会の呼びかけを実施した。 <p>○自主事業の展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康ヨガ教室、ヘルスアップ教室など、各種事業を積極的に行った。 <p>○情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市のホームページ・広報誌・館内ポスターなどで情報発信を提供した。 ・アリーナ等の空き状況（紙媒体）を掲示した。
維持管理状況	<p>○保守点検</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法に定められたとおり実施し、市の仕様書等に従い、良好なメンテナンスを行った。 <p>○清掃業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設内外の日常清掃、定期清掃及び樹木の剪定を実施し、週に2回程度、施設に不法投棄がないかパトロールを実施した。 <p>○環境への配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コピー用紙量の削減、廃棄物の削減に努めた。
利用状況	<p>（主要な施策の実績報告より抜粋）</p> <p>メインアリーナの利用率は、0.2%減少し、82.0%となった。 多目的室の利用率は、2.2%増加し、90.9%となった。 市民グラウンドの利用率は、0.8%増加し、56.6%となった。 市民グラウンドテニスコートの利用率は、5.5%減少し、78.6%となった。 青少年コミュニティー運動広場の利用率は、1.1%増加し、41.3%となった。</p>
収支状況	<p>当年度収支予算542千円より経費縮減及び自主事業収入を含め、2,396千円の黒字となった。</p>

3 利用者へのアンケート調査

項 目	22年度の状況
調査の実施内容	アンケートは実施したが、調査票が不明であるため確認できず。
調査の結果	確認できず。
主な苦情・意見等	確認できず。

4 施設の評価

管理運営の総合評価	○5 ○4 ●3 ○2 ○1
講評	<p>自主事業等においては、新たな事業展開は見られなかったが、利用者ニーズの高い事業については継続し、利用者にとっての習熟度を上げられたことは評価できる。</p> <p>施設の維持管理においては、屋外施設のトイレ清掃、草木の剪定、不法投棄などの監視をするなど、利用環境を整えるため積極的に行っていたことは評価できる。</p> <p>利用者の増加を図るため、トレーニングジム講習会の受講日を増やすことにより、トレーニングジムの利用者拡大に努めたことは評価できる。</p> <p>アンケートを実施されながら、調査票が提出されていないことは、書類の管理に問題があり改善が必要である。</p> <p>経費の縮減及び自主事業収入により昨年に続き黒字となったことは評価できる。</p> <p>これらを総合的に判断すると「3」という評価が妥当であると考えます。</p>

(参考) 評価の基準

- 5 計画内容を上回る（非常に満足できる）結果
- 4 計画内容をやや上回る（満足できる）結果
- 3 計画内容どおりの（妥当と判断する）結果
- 2 計画内容をやや下回る（不満が残る）結果
- 1 計画内容を下回る（非常に不満が残る）結果